

はじまりの  
名護屋城

名護屋城の逸話や茶の湯の魅力について  
歴史や文化芸術に詳しい佐賀新聞社中尾社長に聞きました。

## 第五回

「すべての道は、  
名護屋に通ず」

手つかずの城跡が  
城マニアのあこがれに

名護屋城は言うなれば、安土桃山時代のポンペイでしょう。後世の手が一切加えられずに現存する、秀吉時代のお城は唯一、名護屋城しかありません。現在ある大阪城も、石垣は江戸時代に、天守は昭和に築造されたもので、秀吉が造ったお城とはまったく違うのですから。

お城ブームが年々盛り上がっています。が、ひと昔前は天守閣など建物のあるお城巡りが主流でした。しかし今はむしろ、縄張り(設計)の巧みさや防御施設の工夫などが注目され、マニアックな領域に深化しています。そんなお城マニアの人たちにとって、往時の石垣や陣跡がそのまま残る名護屋城は垂涎の的になるはずですよ。

多彩に学び交わる  
大茶会の楽しみ

桃山文化を象徴する黄金の茶室と草庵茶室。この両極端の美意識が共存するのがこの時代の醍醐味と言えるでしょう。

秀吉は本拠地・大坂城の一角にも鄙びた山里曲輪くわらを設けました。千利休の命を懸けた美意識の追求に、秀吉は共感し、嫉妬さえしたのではないのでしょうか。「名護屋城大茶会」では歴史ロマンや茶の湯文化に触れ、この地が全国から集いし武将たちの文化交流の場であったことを知って欲しいと思います。多彩な「はじまりの名護屋城」を大いに体験しましょう。佐賀の奥深い魅力を味わう至福の一服を、どうかお楽しみに。



佐賀新聞社社長  
中尾清一郎

はじまりの地 今、ふたたび。

## 名護屋城大茶会

日時 令和4年 3月27日(日) 10:00~17:00

会場 肥前名護屋城跡及び名護屋城博物館、茶苑海月ほか  
(佐賀県立名護屋城博物館:佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3)

## 【ステージイベント】



- 長谷川理恵さん  
スペシャルトーク&WabiYoga
- 講談/神山山緑
- 篠笛演奏/佐藤和哉
- 能楽実演/井内政徳
- 薩摩琵琶演奏/北原香菜子
- 鷹匠実演/石橋美里

## 【再現茶会】



秀吉が名護屋城で楽しんだもう一つの茶室「草庵茶室」がステージに登場

同日 13:00公開スタート

## 【よみがえる黄金の茶室】



豊臣秀吉が名護屋城で使った「黄金の茶室」を再現。  
名護屋城博物館  
2階常設展示室

## 【県内茶道団体による呈茶席】

※有料 ※茶席の当日受付は15時まで

## 【名護屋城マルシェ】

美味しいグルメやかわいい雑貨が大集合



佐賀県 文化課  
TEL.0952-25-7236

はじまりの  
名護屋城。

The Beginning of New Cultural Tourism From SAGA

詳しくはコチラ



※中尾社長によるお話しは今回で最終回。続きは名護屋城大茶会で!(これまでの内容は左記二次元コードからご覧いただけます。)